

行政事業レビューシート

(外務省)

事業名	国際連合食糧農業機関拠出金(任意拠出金)	担当部局庁	国際協力局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度開始	担当課室	アフガニスタン支援室	室長 有馬 裕				
会計区分	平成22年度補正	施策名	Ⅶー3 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	労働人口の75%が農業に従事しているアフガニスタンにおいて異常気象(多雨による鉄砲水・洪水)が発生。洪水により貧困農家が保有する貯蔵飼料等が流出してしまったため、自給飼料を基盤にしていた家畜の飼料確保が危機的な状況に陥り、飼料不足による家畜数の著しい減少が危惧されていた。本事業を実施することにより、貧困農民の生活を維持する生計手段の一つである家畜を保護し、アフガニスタン国民の生活支援及び困窮による反政府勢力への傾斜の抑制を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アフガニスタン貧困農家に対する家畜飼料の配布及び技術訓練・技術サポートを実施。また、あわせて事業のモニタリングを実施。							
実施方法	☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☒ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算			-			
		繰越し等			1,034			
		計			-			
		執行額			1,034			
	執行率(%)			100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 貧困農民の家畜を保護し、生計の安定をもたらす (参考指標) 家畜の減少を免れる貧困農民数		成果実績	人			(実施中)	約3万7500 (23年度)
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	アフガニスタン貧困農家に対する家畜飼料の配布量		活動実績 (当初見込み)	トン			(実施中)	9700
単位当たりコスト	配布する家畜飼料1トン当たり70452円		算出根拠	家畜飼料総額68338万円÷9700トン≒70452円				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	特段問題なしと認識		
予算監視・効率化チームの所見			
-			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			